

障害のある人が身近な地域で医療・療育が 受けられる環境を整えます

予算額 9,044,571千円

(外に債務負担行為 451,341千円)

健康福祉部障害福祉課
障害者施設整備室
施設整備G、コロニー再編整備G
内線 3501・3494
(ダイヤル) 052-954-6629

1 医療型障害児入所施設等設置費補助金

909,236千円
(うち基金 802,724千円)

障害者福祉減税基金を活用し、重症心身障害児者が身近な地域で医療や療育などの支援が受けられる体制づくりを進めるため、民間法人による施設整備を支援します。

○ 一宮医療療育センター 平成28年1月開設予定

3 障害者施設設置費補助金

378,100千円

障害のある人が身近な地域で暮らしていただけるよう障害者施設やグループホームの整備費に対する助成を行います。

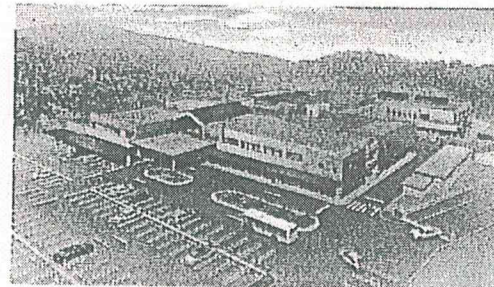
○ 障害者施設、グループホーム 11か所

2 三河青い鳥医療療育センター整備費

4,349,914千円

第二青い鳥学園の老朽化への対応と、三河地域における重症心身障害児者のための入所施設の不足を解消するため移転・改築し、愛知県三河青い鳥医療療育センターとして平成28年1月に供用開始します。

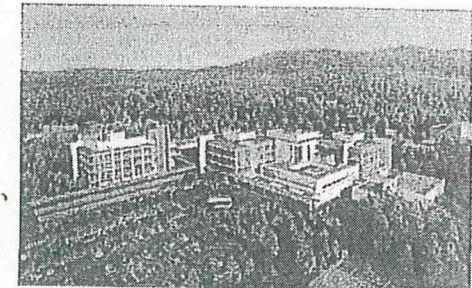
移転先：岡崎市高隆寺町
(岡崎中央総合公園内)



4 医療療育総合センター（仮称）整備費

3,407,321千円
(外に債務負担行為 451,341千円)

心身障害者コロニーを、地域で生活する障害のある人を支援する障害者医療及び療育の拠点として再編整備を進めます。平成27年度は、引き続き、第1期工事（医療型障害児入所施設とりハビリテーション棟）の建設工事を実施し、平成28年3月に供用開始します。



雇用対策を着実に推進します

予算額 2,756,929千円

産業労働部就業促進課
業務・調整グループ
内線 3430・3431
(ダイヤル)052-954-6363

1 若年者雇用対策 17,349千円

- ◆学生に中小企業に目を向けていただくための取組
 - ・中小企業経営者と学生との交流会の開催 180名
 - ・「メッセナゴヤ2015」における学生向け企業研究支援ブースの出演 延べ2,000名
- ◆ヤング・ジョブ・あいちの運営
 - ヤング・ジョブ・あいち(名古屋市中区栄の中日ビル12階)において、国と県が連携し、就職相談から職業紹介までをワンストップで支援

【緊急雇用創出事業基金を活用した事業】

- ◆未就職卒業者等に対する就職支援 100名
 - 未就職のまま卒業した方等を対象に就職のための基礎的研修と民間企業での職場実習を組み合わせた就職支援事業を実施

2 障害者雇用対策 49,844千円

- ◆障害者雇用促進
 - ・障害者就職面接会の開催
 - ・一般を対象 年4回、学卒者を対象 年1回
 - ・雇用優良事業所の表彰 6事業所
- ◆障害者就労支援事業
 - 中小企業への支援を強化するため、就労支援者を事業所へ派遣 延べ350回
- ◆障害者定着雇用奨励金
 - 障害者を職場に定着させた中小企業事業主に対し奨励金を支給 対象人員 1,523名

3 公共職業訓練 1,893,606千円

- ◆離転職者対象訓練
 - ・雇用セーフティネット対策訓練(民間委託)
再就職を支援するため、介護・福祉、OA事務等の訓練を実施
273科、定員5,085名
 - ・高等技術専門校の短期課程訓練
再就職を支援するため、電気、建築、造園等の訓練を実施
11科、定員520名
- ◆学卒者対象訓練(普通課程訓練)
 - モノづくり分野(機械・電気)と建築分野の総合的な訓練を実施
4科、定員200名
- ◆障害者職業訓練
 - 障害者を対象に、愛知障害者職業能力開発校等で訓練を実施
 - ・離転職者訓練 5科、定員125名
 - ・委託訓練 32科、定員425名

4 緊急雇用創出事業基金を活用した雇用機会の提供 796,130千円

- ◆地域人づくり事業(継続)
 - 国の交付金による基金を活用し、県・市町村が、地域の人材育成を図る雇用拡大事業及び在職者の処遇改善に関する事業を実施

障害者スポーツの一層の普及を図り、障害のある人の スポーツを通じた社会参加を促進します

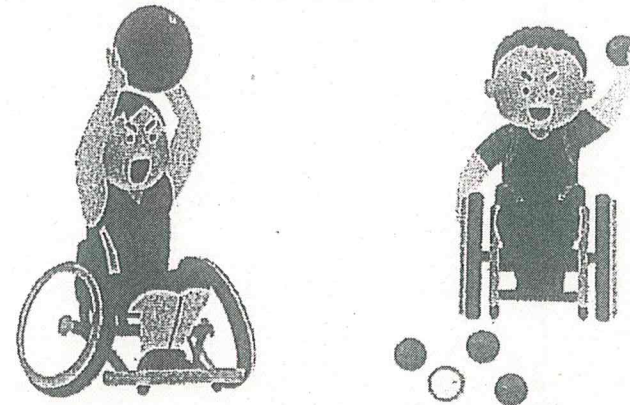
健康福祉部障害福祉課
事業所・地域生活支援グループ
内線 3235・3498
(ダイヤル)052-954-6317

予算額 6,122千円（新規）

障害のある人のスポーツへの参加を促進するとともに、障害に対する県民の理解を深めることを目的として、本県ゆかりのトップレベルの選手・指導者による講演会及び実技指導を実施します。

障害者スポーツ参加促進事業

- 実施予定競技
陸上、卓球、車椅子バスケットボール、ボッチャ※
- 対象者
 - ・スポーツ活動に関心のある障害のある人
 - ・既にスポーツ活動に取り組んでいる障害のある人
(講演会は、保護者や指導者などすべての県民が対象)
- 会場
愛知県体育館、愛知県スポーツ会館など
- 開催時期
9月上旬～11月下旬（競技種目ごとに実施）



※ボッチャ

ヨーロッパで生まれた重度脳性麻痺者もしくは同程度の四肢重度機能障害者のために考案されたスポーツでパラリンピックの正式種目。

ジャックボール「目標球」と呼ばれる白いボールに、赤・青のそれぞれ6球ずつのボールを投げたり、転がしたり、他のボールに当てたりして、いかに近づけるかを競う。

愛知県特別支援教育推進計画に基づき、就労支援 を始めとした特別支援教育の充実を図ります

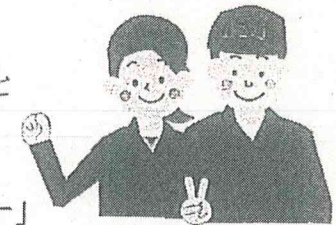
予算額 137,055千円

教育委員会特別支援教育課
振興・就学グループ
内線 8930・3931
(ダイヤル)052-954-6791

1 特別支援学校就労支援推進事業費（新規） 14,508千円

知的障害特別支援学校高等部卒業生の一般就労の就職率の向上に向けて、県内企業と連携して職業教育の充実を図ります。

また、拠点校となる2校に各1名、就労先の開拓などを担当する「就労アドバイザー」を配置して就労支援を推進します。



2 体制推進事業費 11,428千円

教員の専門性の向上を図る研修やスクールクラスター（教育資源の効果的な組合せ）についての研究など、適切な教育的支援を行うための体制整備を推進します。



3 スクールバスの増車 111,119千円

肢体不自由特別支援学校の長時間通学の緩和と知的障害特別支援学校のスクールバスの乗車待機解消等のため、新たに5台のバスを増車します。



新しい知的障害特別支援学校を整備します

予算額 139,694千円

教育委員会特別支援教育課
指導グループ
内線 3932・3933
(ダイヤル)052-954-6798

1 知多地区新設特別支援学校整備費 90,020千円

半田特別支援学校の過大化を解消するため、知多地区に知的障害特別支援学校を新設します。
平成27年度は、実施設計を行います。

- 予定地：大府特別支援学校敷地内（大府市）
- 学校規模：42学級226人程度（小学部・中学部・高等部）
- 開校予定：平成30年4月



2 尾張北東地区新設特別支援学校整備費（新規） 49,674千円

春日台特別支援学校の過大化を解消するため、尾張北東地区に知的障害特別支援学校を新設します。
平成27年度は、基本設計等を行います。

- 予定地：みなみやまランド（瀬戸市）
- 学校規模：45学級252人程度（小学部・中学部・高等部）
- 開校予定：平成31年4月

